

情報モラル教育指導者セミナー

ニセ・誤情報の実態とファクトチェックの仕方

2023.11

山口 真一 博士（経済学）

国際大学GLOCOM准教授

syamaguchi@glocom.ac.jp

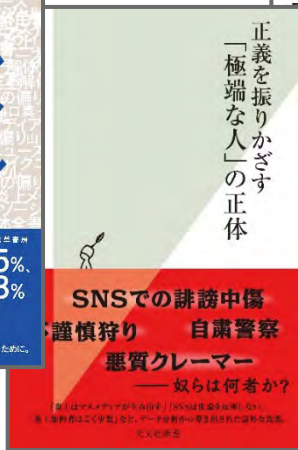
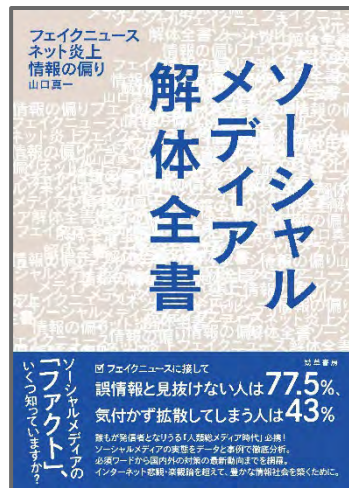


© Yamaguchi. 2023 All Rights Reserved.

国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 准教授



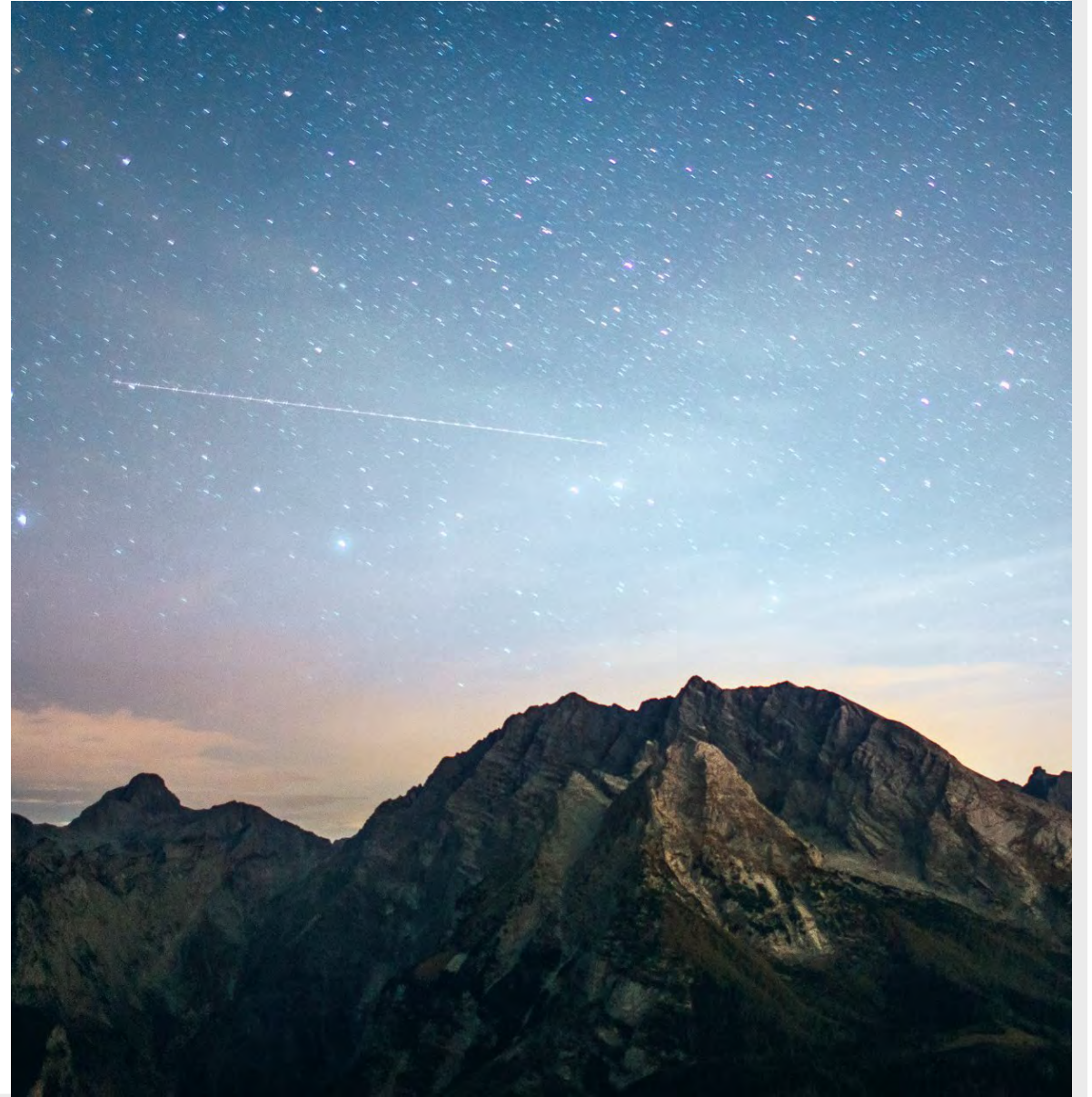
- 東京大学 客員連携研究員
- シエンプレ株式会社 顧問
- 日本リスクコミュニケーション協会 理事
- 株式会社エコノミクスデザイン シニアエコノミスト
- 日本経済新聞Think!エキスパート
- グリー株式会社 アドバイザリーボード
- 株式会社メルカリ アドバイザリーボード
- Polimill株式会社 アドバイザー
- クリエイターエコノミー協会 アドバイザー
- 科学技術・学術政策研究所 (NISTEP) 専門調査員
- 早稲田大学ビジネススクール 兼任講師
- 中央大学国際情報学部 兼任講師
- 東洋英和女学院大学国際社会学部 兼任講師
- 内閣府「AI戦略会議」 構成員
- 総務省「デジタル空間における情報流通の健全性確保の在り方に関する検討会」 構成員
- 文部科学省「情報モラル教育推進事業の検討委員会」 構成員
- 厚生労働省「年金広報検討会」 構成員
- 厚生労働省「被用者保険の適用拡大に向けた委員会」 構成員
- 公正取引委員会「独占禁止政策協力委員」 委員



1986年生まれ。博士（経済学・慶應義塾大学）。2020年より現職。専門は計量経済学、ネットメディア論、情報経済論等。NHK等のメディアに多数出演・掲載。KDDI Foundation Award、組織学会高宮賞、情報通信学会論文賞（2回）、電気通信普及財団賞を受賞。主な著作に『ソーシャルメディア解体全書』（勁草書房）、『正義を振りかざす「極端な人」の正体』（光文社）等がある。

ニセ・誤情報問題の 現状

1



2016年、ニセ・誤情報元年

- 2016年の米国大統領選挙において、選挙前3か月間で、トランプ氏に有利なニセ・誤情報は3000万回、クリントン氏に有利なニセ・誤情報は760万回シェアされた。
- その後も仏大統領選挙などでニセ・誤情報が拡散。



<http://www.nhk.or.jp/kokusaihoudou/catch/archive/2017/01/0130.html>



<http://www.nhk.or.jp/kokusaihoudou/archive/2016/12/1222.html>



ニセ・誤情報とは？

害のある情報

誤り



誤情報

ミスインフォメーション

勘違い／誤解
により拡散した
間違い情報



ニセ情報

ディスインフォメーション

意図的／意識的
に作られたウソ、
虚偽の情報

悪意



悪意ある情報

マルインフォメーション

情報自体は正しいが、
誰か（何か）を攻撃する
目的で共有された情報

世界を蝕んだInfodemic

- 新型コロナウイルスに関連しても様々なデマや陰謀論が大量に拡散され、WHOは「Infodemic」として警鐘を鳴らした。

イラン国内では、メタノール中毒により2月23日から5月2日までの間に5876人が入院し、800人以上が死亡した。患者数、死者数ともに過去最大規模である。ハッサニアン=モハダム氏によれば、患者のなかには幼い子どもまでいたという。親が心配のあまり、感染予防になればと与えたアルコールにメタノールが混入していたのだ。

イランだけではない。国境なき医師団（MSF）が集計したデータによれば、2020年に入ってからすでに世界で7000例近くのメタノール中毒が発生した。死者は1607人に上り、年間の死者数としては過去最多ペースとなっている。

<https://natgeo.nikkeibp.co.jp/atcl/news/20/082100483/>



Viruses cannot travel on radio waves/mobile networks.

COVID-19 is spreading in many countries that do not have 5G mobile networks.

COVID-19 is spread through respiratory droplets when an infected person coughs, sneezes or speaks.

People can also be infected by touching a contaminated surface and then their eyes, mouth or nose.

FACT:
5G mobile networks
DO NOT spread COVID-19

World Health Organization #Coronavirus #COVID19

8 April 2020

<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO58443970U0A420C2XR1000/>

<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019/advice-for-public/myth-busters>

戦争は偽情報戦に



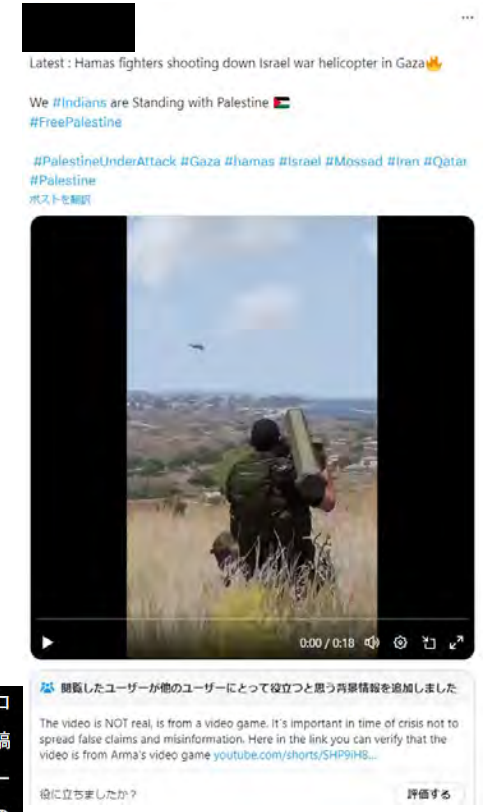
<https://www.bbc.com/japanese/features-and-analysis-60992231>



<https://www.fnn.jp/articles/-/333829>

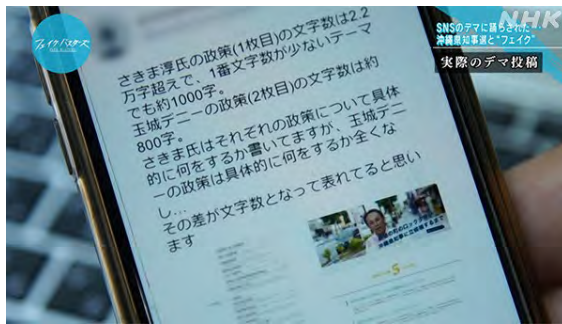
戦闘ゲームの映像とみられる動画も拡散している。兵士が肩に担いだロケットランチャーでヘリコプターを撃墜している動画は親ハムの投稿者などから発信された。戦闘を疑似体験できる「ARMA3」というゲームのプレー画面だと指摘されている。開発企業は公式サイトで「戦争のプロパガンダとして使われる可能性があることは決して喜ばしいことではない」と表明した。

<https://www.nikkei.com/telling/DGXZTS00007680R31C23A0000000/>



日本におけるニセ・誤情報の状況

- 日本でも災害時のデマ投稿、新型コロナウイルス関連、政治的なものなど、多くのニセ・誤情報が拡散している。



<https://www.nhk.or.jp/gendai/comment/0016/topic015.html>

おいふざけんな、地震のせいで
うちの近くの動物園からライオン放たれたんだが
熊本



Twitter/Nanahoei1222

<https://news.yahoo.co.jp/special/fake-news/>



安倍首相は17日午前、台風19号による河川氾濫などで甚大な被害が出た福岡県を訪れた。一帯が冠水した郡山市の工業団地で被害状況を視察。避難所となっている市内の小学校では被災者らが避難を願っていた。
首相が台風19号の被災地に入るのは初めて。視察結果を速報・速報に向けた結果に反映させる考えだ。午後には福岡県庁で自治体関係者と面談。その後、宮城県の大津波を訪れる。

<https://infact.press/2020/03/post-5303/>



623 コメント111件 シェア1,112件

【仮图片】安倍在撮影棚内拍攝探訪病患宣傳照？改圖謠言誤導

近來臉書和 LINE 流傳「安倍在攝影棚內拍攝探訪病患宣傳照」或「安倍探訪病患宣傳照」的謠言。由於 MyGoPen 透過 IFCN 國際認證，首次進行遠端合作，與日本事實查核基金會 (FactCheck Initiative Japan, FCIJ) 專家團隊實地查核這是 2019 年日本首相安倍晉三對日本風災區病患的探視。另外專業攝影師也發出相關疑點疑點解釋，並經過加工的照片。

MyGoPen
INTERNATIONAL FACT-CHECKING NETWORK

MyGoPen @ MyGoPen Inc. | 台灣

【影片】內閣人員是否到現場探訪病患？專家：加工假照片！2019 風災探視

【圖說】新聞本圖、原圖、加工假照片的對比圖

陰謀論の拡散

- 陰謀論は日本でも広まっている。

※ 陰謀論：何らかの出来事について、背後に強力な集団・組織による力が働いているという考え

安倍氏銃撃、弾丸1発不明で渦巻く陰謀論 無罪になり得るか、元警察官僚の弁護士に聞く

4/9(日) 8:25 配信 33

弁護士ドットコム ニュース



安倍晋三首相が銃殺された現場
(2023年2月、弁護士ドットコム撮影)

安倍晋三首相を銃撃し殺害したとされる山上徹也被告人について、奈良地検は3月30日、新たに5つの罪で追起訴しました。これにより、地検の捜査が終結したことになります。

しかし、安倍氏に当たった弾丸2発のうち、体内からは1発しか見つかっていないと報じられています。ネット上では向かい側のビルの屋上からスナイパーが狙撃したなどの陰謀論が流れました。

<https://news.yahoo.co.jp/articles/dda9a2addbecb423855ade91797553a7ebaa51ef>



ワクチンで「黒幕が人類管理」「人口削減が狙い」...はびこる陰謀論、収束の妨げにも

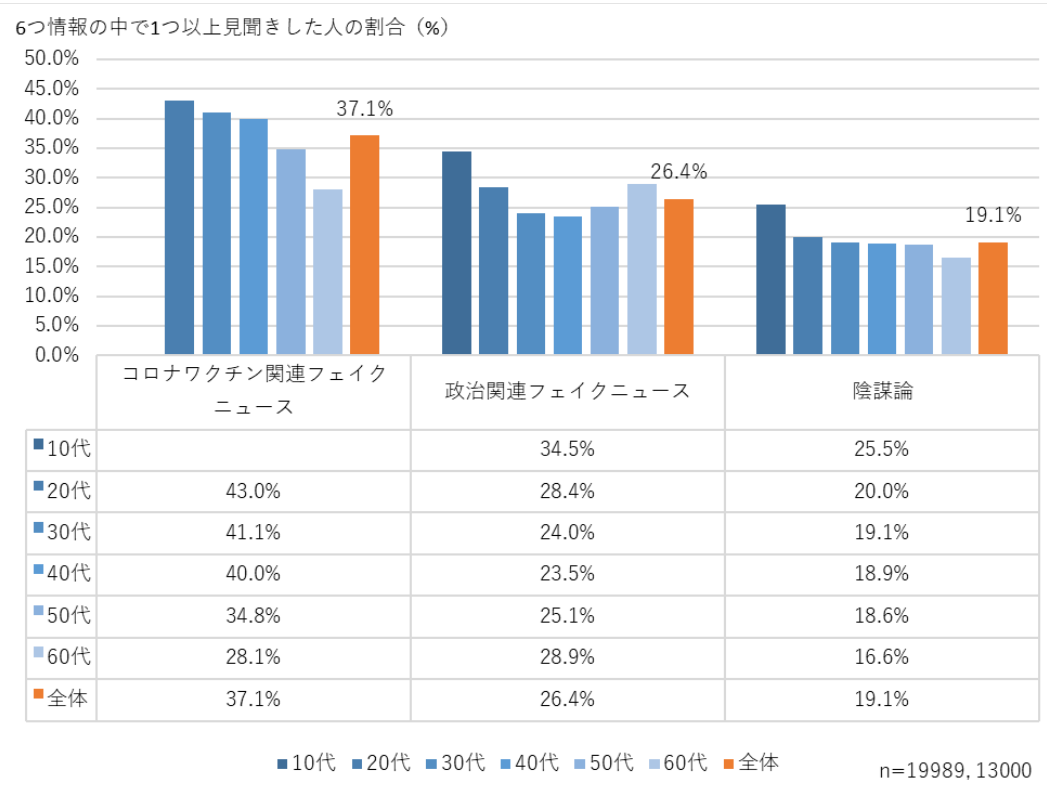
<https://www.yomiuri.co.jp/national/20210515-OYT1T50339/>



<https://mainichi.jp/articles/2021214/dde/007/040/033000c>

ニセ・誤情報への接触率

- 実際の2分野12件のニセ・誤情報と6件の陰謀論を対象に、調査研究を実施。
- コロナワクチン関連は37.1%、政治関連は26.4%、陰謀論は19.1%の人が、少なくとも1つ以上を見聞きしている。



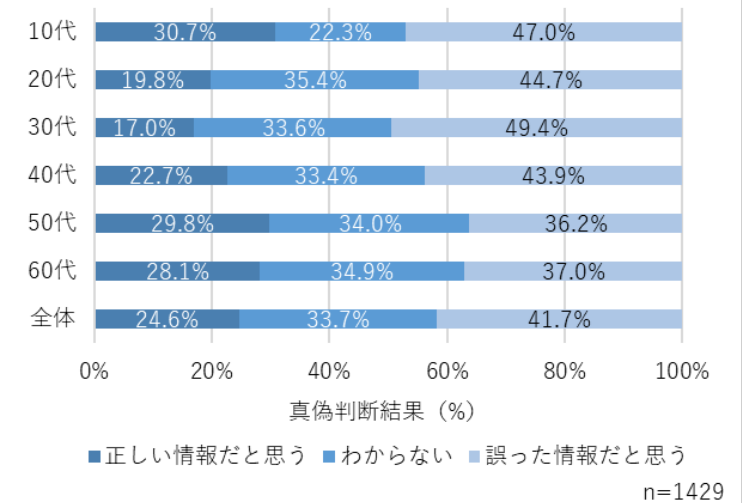
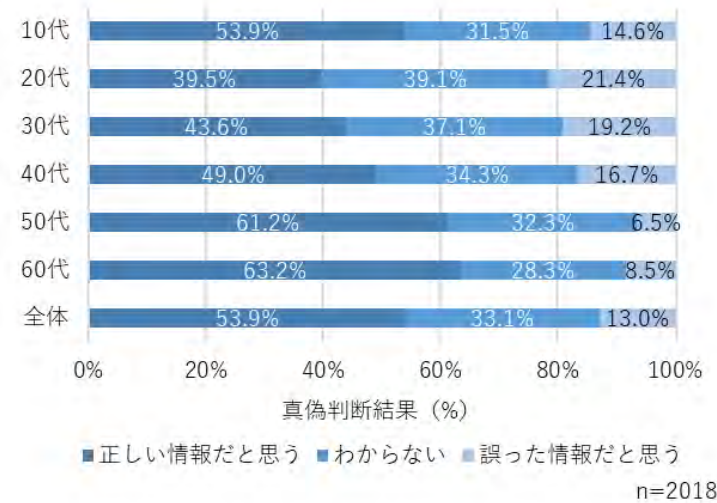
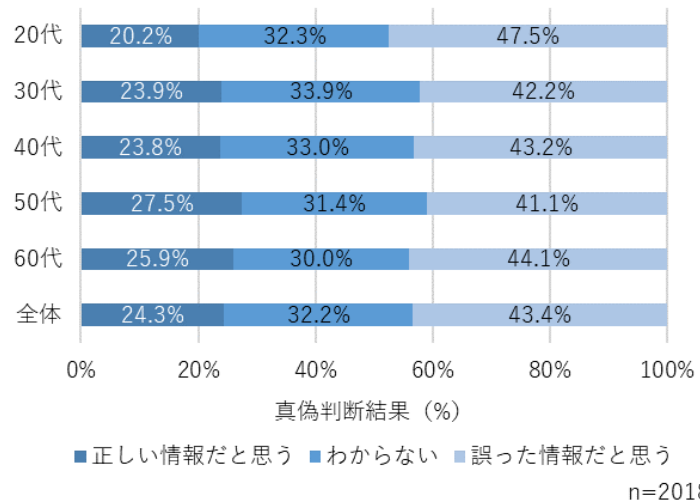
ニセ・誤情報への接触率

山口真一・谷原史 (2022) 「Innovation Nippon 2021 わが国における偽・誤情報の実態の把握と社会的対処の検討 ―政治・コロナワクチン等の偽・誤情報の実証分析―」、<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/7759>

山口真一・谷原史・大島英隆 (2023) 「Innovation Nippon 2022 偽・誤情報、陰謀論の実態と求められる対策」、<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/8839>

多くの人々がニセ・誤情報を信じている

- 誤っていると気づいている人は、政治関連では13%しかいない。コロナワクチンと陰謀論では多いものの、それでも43.4%と41.7%。
- どの年代でも騙されている人が多いといえる。



ニセ・誤情報真偽判断結果（コロナワクチン関連）

ニセ・誤情報真偽判断結果（政治関連）

ニセ・誤情報真偽判断結果（陰謀論）

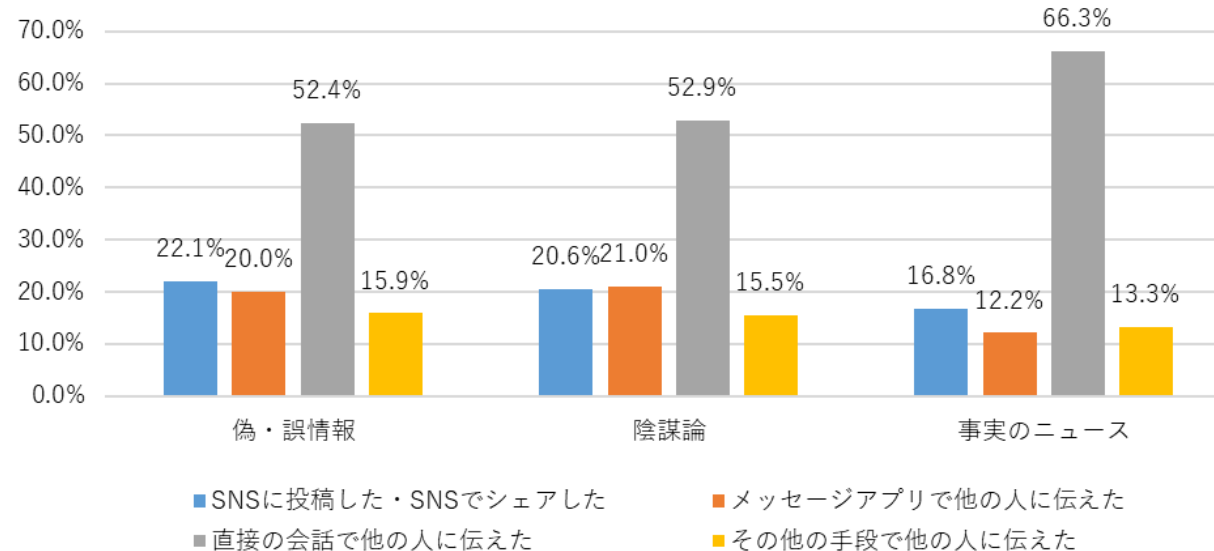
山口真一・谷原史（2022）「Innovation Nippon 2021 わが国における偽・誤情報の実態の把握と社会的対処の検討 ―政治・コロナワクチン等の偽・誤情報の実証分析―」、<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/7759>

山口真一・谷原史・大島英隆（2023）「Innovation Nippon 2022 偽・誤情報、陰謀論の実態と求められる対策」、<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/8839>

拡散手段で最も多いのは「直接の会話」

- 情報の拡散手段として最も多いのは「家族・友人・知人との直接の会話」であった。インターネットだけの問題ではない。

拡散者の拡散手段 (%)



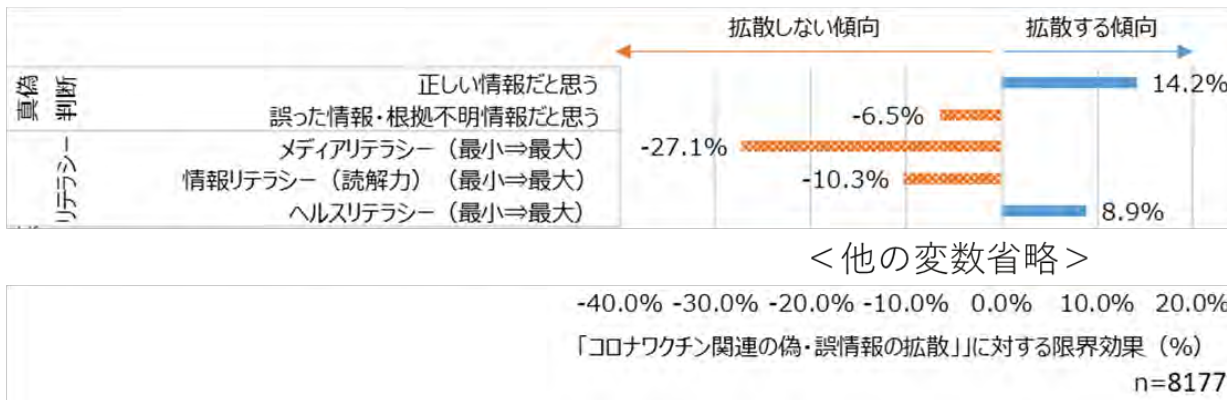
n=687

情報の拡散手段

山口真一・谷原吏・大島英隆 (2023) 「Innovation Nippon 2022 偽・誤情報、陰謀論の実態と求められる対策」、<https://www.glocom.ac.jp/activities/project/8839>

ニセ・誤情報を信じている人が拡散

- ニセ・誤情報を信じている人は、誤っていると気づいている人に比べて20.7ポイント拡散確率が高い。
- メディアリテラシーや情報リテラシーが低い人ほど拡散する。
- 信じている人やリテラシーの低い人による拡散が主の言論空間。



$$\begin{aligned}
 & \text{logit}[P(\text{Share}_{ijt} = 1)] \\
 &= \log\left(\frac{P[\text{Share}_{itj}]}{1 - P[\text{Share}_{itj}]}\right) \\
 &= \alpha + \beta_1 \text{Determine}_{ijt} + \beta_2 \text{Literacy}_{ij} \\
 &+ \beta_3 \text{Media}_{ij} + \beta_4 \text{People}_{ij} \\
 &+ \beta_5 \text{Characteristics}_{ij} + \gamma_1 \text{FN}_{jt}
 \end{aligned}$$

Yamaguchi, S., & Tanihara, T. (2023). Relationship between Misinformation Spreading Behaviour and True/false Judgments and Literacy: An Empirical Analysis of COVID-19 Vaccine and Political Misinformation in Japan. *Global Knowledge, Memory and Communication*, forthcoming.

山口真一・谷原史 (2022) 「Innovation Nippon 2021 わが国における偽・誤情報の実態の把握と社会的対処の検討 一政治・コロナワクチン等の偽・誤情報の実証分析一」

ニセ・誤情報拡散スピードは事実の6倍

1. 正しいニュースは最も人気のあるものでも 1,000 人以上に到達することがめったになかったのに対し、虚偽のニュースの上位 1% は 1,000 ~ 10 万人に到達していたこと。
2. 真実が 1,500 人以上にリーチするには、フェイクニュースより約 6 倍の時間がかかること。
3. フェイクニュースの方が真実より、約 70% 高く拡散されやすいこと。

山口真一 (2022) 『ソーシャルメディア解体全書』、勁草書房

Vosoughi, S., Roy, D.K., & Aral, S. (2018). The spread of true and false news online. *Science*, 359, 1146-1151. <https://doi.org/10.1126/science.aap9559>

ニセ・誤情報は人の考えを変える

1. 安倍元首相が「富裕層の税金を上げるなんて馬鹿げた政策」と答弁。
2. 蓮舫議員が、平成16年の「児童虐待防止法改正」に反対していた。

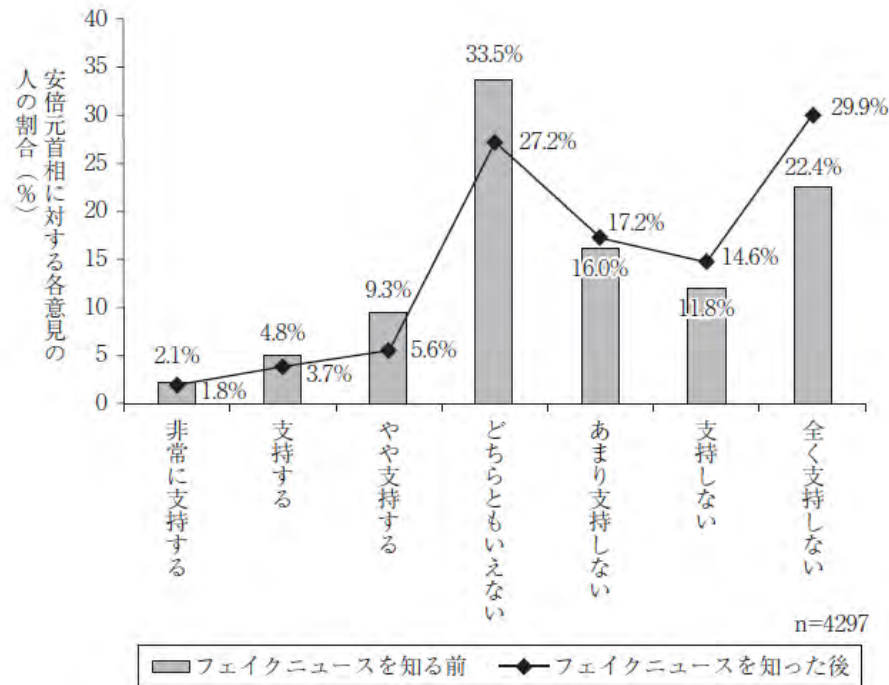


図 3.12 フェイクニュースを知る前後の安倍元首相への支持の分布

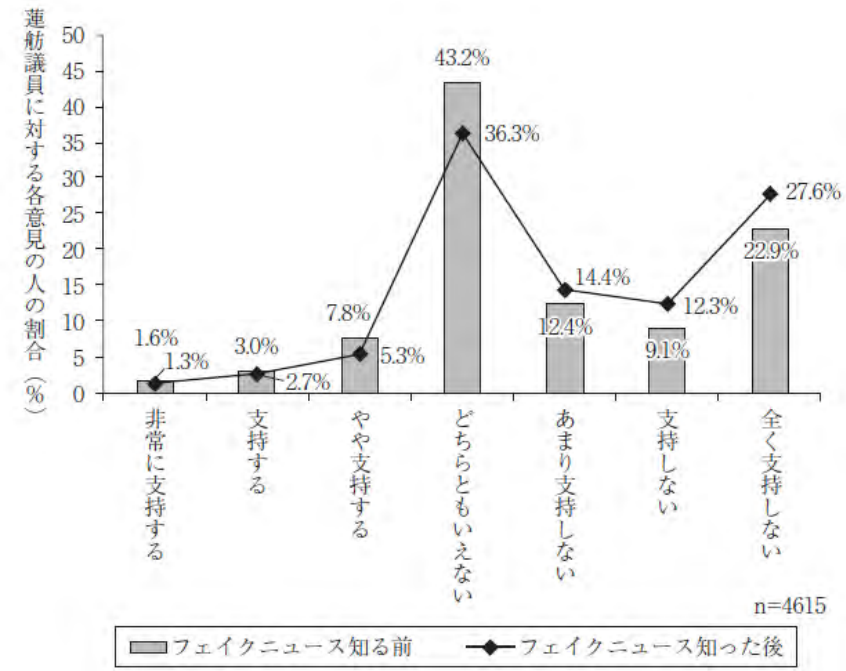


図 3.13 フェイクニュースを知る前後の蓮舫議員への支持の分布

選挙に影響を与えるニセ・誤情報

- 弱い支持をしている人ほどニセ・誤情報によって支持を下げやすい。

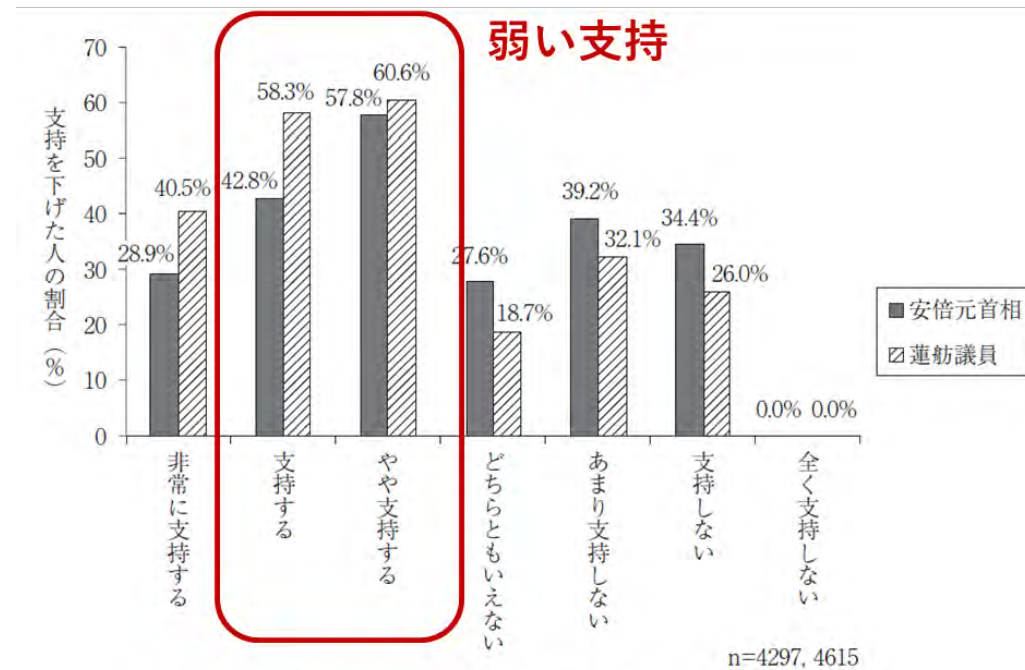
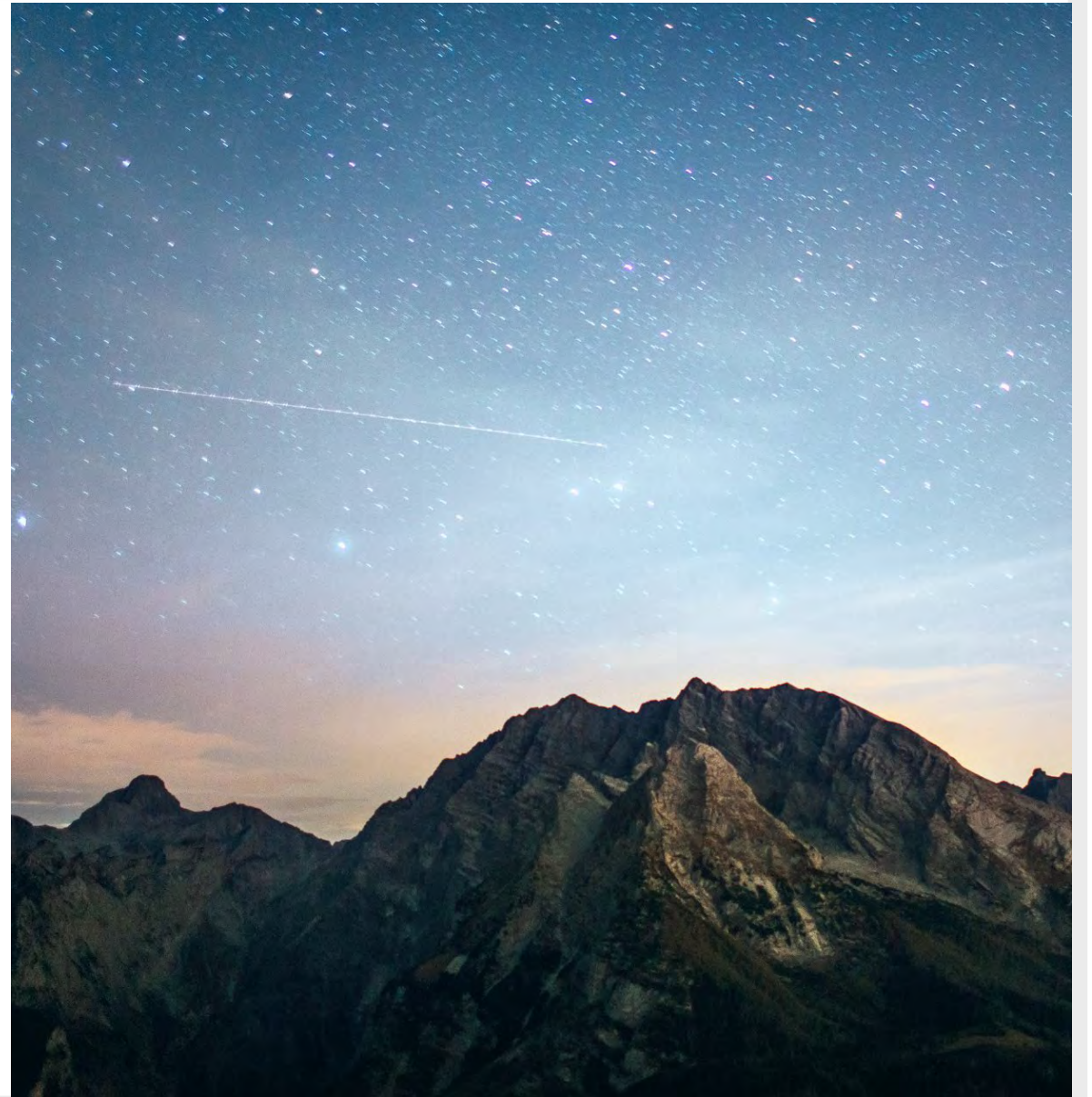


図 3.14 フェイクニュースによって支持を下げた人の割合（最初の支持別）

山口真一（2022）『ソーシャルメディア解体全書』、勁草書房

進む生成AIの活用と 指摘されるリスク

2



生成AIの活用は必須スキルに

- 生成AIはあらゆる分野で実用化の閾値を超えてきており、日本における利用率も急増。
- 生成AIの活用は、経産省が経営者や従業員が身につけるべき知識や技術としてまとめている「デジタルスキル標準」に入った。



企業の人材育成の指針に生成AI（人工知能）が加わる。経済産業省が8月にも指針を改定する。指針は企業の社内研修のほか、社会人学習のカリキュラムなどに反映される。生成AIの利活用は今後、経営者や従業員の必須の能力となりそうだ。

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA303ZT0Q3A630C2000000/>

生成AIのリスク

- 優れた道具であるからこそ、様々なリスクも存在する。
- ニセ・誤情報の蔓延、知的財産権の侵害、情報漏洩、サイバー攻撃、戦争・プロパガンダへの利用、詐欺、誤ったメディア記事の配信、など、多くの潜在的リスクがある。



<https://www.youtube.com/watch?v=8h4GWv0v3OY>

知的財産権に注意

著作権 商標権 意匠権
パブリシティ権を侵害しない

【気をつけるべき職業】

- ・ **クリエイター**
(AIアーティスト、コピーライター、デザイナー、動画投稿者など)

入力する情報に注意

「秘匿性の高い情報」は入力しない

【気をつけるべき職業】

- ・ **個人情報**を扱う人
(医療従事者、公務員、教育者、司法関係者など)
- ・ **会社・組織の秘密**に携わる人
(営業、契約、財務、技術開発の担当者など)
- ・ **機密情報**を扱う人
(メディア関係者、セキュリティ関係者など)

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230530/k10014082451000.html>

生成AIの最大の懸念はディープフェイク

- Microsoft社長はAIで最も懸念しているのはディープフェイクと発言。
- 63.5%の人が生成AIテキストを人間が作成・編集したものと回答。
- 美術コンテストでは、AIによって制作された作品が1位となり話題に。

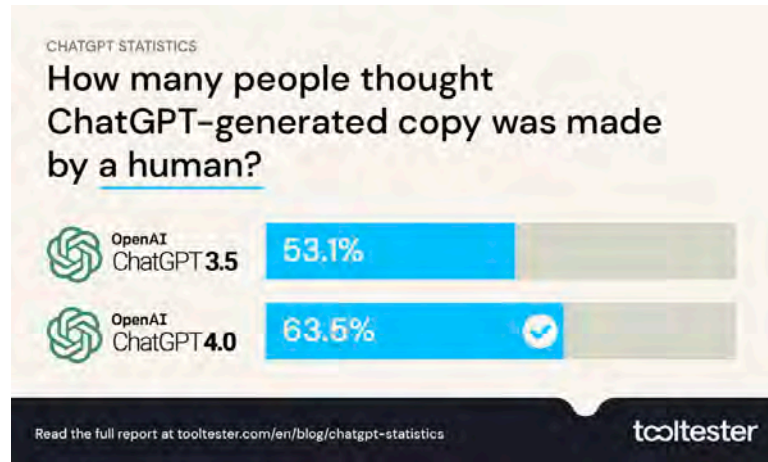
GIGAZINE + フォローする

Microsoftの社長がAIで最も懸念しているのは「ディープフェイク」だと発言

5月26日



<https://futurism.com/neoscope/magazine-mens-journal-errors-ai-health-article>



<https://stablediffusionweb.com/#demo>

AI作品が絵画コンテストで優勝、アーティストから不満噴出

© 2022.09.08 Thu posted at 06:59 JST



ジェイソン・アレンさんがAIを使って制作した絵/Courtesy Jason M. Allen

<https://www.cnn.co.jp/tech/35192929.html>

ディープフェイクの大衆化が起こった

- AI技術の発展により、誰もがディープフェイクを使えるディープフェイクの大衆化が起こり、ニセ・誤情報の爆発的な増加が予想される。
- 既に様々なものに利用されており、今後裁判などの証拠画像・映像の捏造も増えるだろう。

ドローンで撮影された静岡県の水害。
マジで悲惨すぎる...



午前4:39 · 2022年9月26日 · Twitter for Android

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/209/26/news180.html>

投降呼びかけるゼレンスキー氏の偽動画 米メタが削除

オンライン版 1 + フォローする

2022年3月17日 18:01

保存

共有 ツイート 共有



<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOGN177EW0X10C22A3000000/>

GIZMODO NEW TAG SPECIAL AI

TOP / NEWS / ディープフェイクを使った動画通話詐欺が中国で発生、被害額8500万円！

ディープフェイクを使った動画通話詐欺が中国で発生、被害額8500万円！

2023.05.26 15:00

Nikki Main - Gizmodo US [原文] (中川真知子)



<https://www.gizmodo.jp/2023/05/beware-of-fraud-using-ai.html>

世論工作の大衆化

- 誰でも世論工作することが可能になった。
- SNSというグローバルプラットフォームが国際世論工作を後押しする。
- 世論工作はビジネスにもなっている。

サブスク型「ディープフェイク」の世論工作が月額4,000円、親中国ネットワークの狙いとは？



<https://news.yahoo.co.jp/byline/kazuhirotaira/20230208-00336196>
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230824/k10014170241000.html>



<https://factcheck.afp.com/doc.afp.com.33ZJ8WU>



イスラエルとハマスの衝突 100万回以上見られた偽動画など33に

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20231107/k10014250371000.html>

増えるニセ・誤情報と情報環境の悪化

- 生成AIによるニセ・誤情報が蔓延する中で、「信頼できる情報源」の存在は重要。しかし、今後の可能性として……
 1. メディアのふりをした偽情報の拡散。
 2. メディアが偽画像・映像を取り上げ、誤った報道の件数が急増。
 3. 生成AIを報道に活用することによる誤報の増加も指摘される。



生成AIを導入したメディアで、健康コンテンツ1本の中に18もの不正確な記述が見つかった
<https://futurism.com/neoscope/magazine-mens-journal-errors-ai-health-article>



アメリカ国防総省の近くで爆発が起きたとする偽の画像がネット上で拡散し、株価が一時、下落する騒動に発展

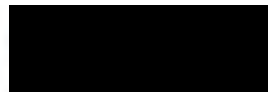
- ブルームバーグを装った「ブルームバーグ・フィード」というアカウントも投稿したことで、株価にも影響。
- インドの主要テレビ局も誤って放送。

<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230523/k10014075821000.html>

事実をフェイク化

「赤ちゃんの遺体画像を"AI生成"と判定」イスラエル・ハマス衝突、AIフェイクの本当のリスクとは

平和博  エキスパート | 桜美林大学教授 ジャーナリスト
11/6(月) 7:10

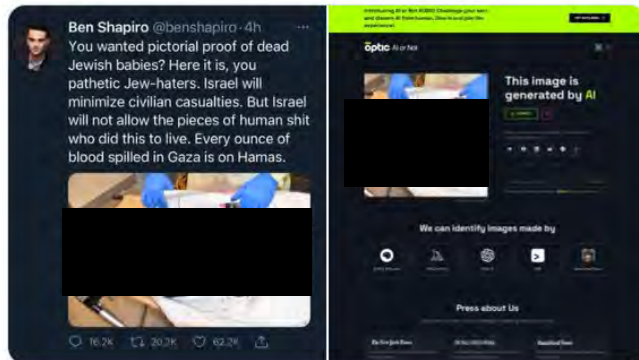


購入する ...

Holy sh*t

The image that Ben Shapiro tried to pass off as a "burnt baby corpse" was an AI-generated fake image!

[ポストを翻訳](#)



午前6:18 · 2023年10月13日 · 2,246万 件の表示

9,078 4.8万 13万 4,823

極めてリアルな生成AIフェイク画像が与えるインパクトは、人々が「フェイクに騙される」ことだけではない。

本物に対しても「これは本物か？」との疑念を広げ、事実を「フェイク化」する危険をはらむ。そして、AI判定の難しさが、さらに事態を複雑にする。

真偽の境目が、加速度的に濁っていく。

<https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/737b2ba5ae41bcad3c6dce7cb1a6184e02e3a50c>
投稿はXより

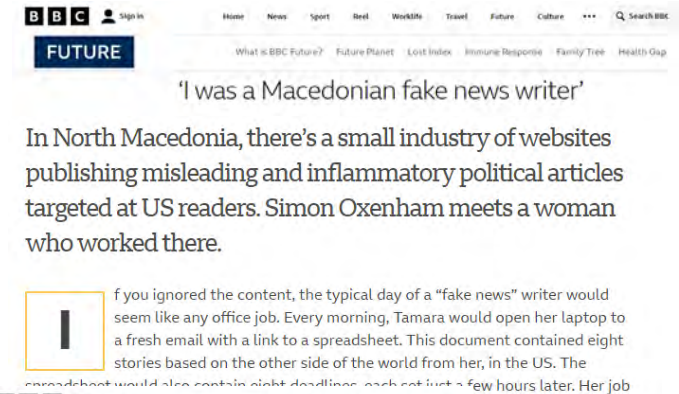
ニセ・誤情報が生まれる背景

- ニセ・誤情報が生まれる主な背景は、①経済的理由、②政治的理由の2つ。
- 経済的理由：アテンション・エコノミー*が広まる中で、広告収入目当てに流す。世論工作を請け負うビジネスも。
- 政治的理由：2016年の米国大統領選挙や沖縄県知事選挙、ロシアのウクライナ侵攻など。

<https://www.bbc.com/future/article/20190528-i-was-a-macedonian-fake-news-writer>

<https://www.bbc.com/news/technology-46590890>

* 「関心経済」のことで、情報が指数関数的に増加してとても人々が読み切ることができない時代において、情報の質よりも人々の関心をいかに集めるかが重視され、その関心や注目の獲得が経済的価値を持って交換財になるということを指す。システム1（速い思考）を刺激することが収入につながる。



情報との向き合い方

3



「自分も騙される」ことを知る

■ 多くの方は自信過剰で、そういう人ほど騙される

さらに最近発表された米国の研究では、非常に興味深い人間の特性が明らかになっている。まず、情報の真偽を判断する能力について、約90%の方は自分が社会の平均より高いと考えていて、さらに約75%の方は実際の自分の能力より高く自己評価していたのである。

しかも、そのように自身の判断能力を過大評価している人は、実際には時事問題に対する主張の真偽を見分ける能力が低いということも分かった。それだけでなく、特に政治的に自分とあった主義に対しては、フェイクコンテンツにいいねやシェアをしやすらしい。



図2 自分の能力を過信している人ほどフェイクニュースに騙される ※論文より筆者作成

<https://news.yahoo.co.jp/expert/articles/a0834861b4ea3f01f0ddeb47a53f70117c2e81f9>

拡散したい時だけでも情報検証行動をとる

ここまでのまとめ

騙されないためのチェック項目



基本

- 情報源はある？
- その分野の専門家？
- 他ではどう言われている？
- その画像は本物？

応用

- 「知り合いだから」という理由だけで信じていないか？
- 表やグラフも疑ってみた？
- その情報に動機はある？
- ファクトチェック結果は？

ファクトチェックの基本

基本

まずは以下をチェック!



- 情報源**はある？
- その分野の**専門家**？
- 他では**どう言われている？
- その画像は**本物**？

Check 1

情報源はある？



- その情報は**どこから、いつ**発信されたものですか？信用できますか？
- **根拠**となるモノは今も存在していますか？消えていませんか？
- 情報源が「**海外の**」ニュースや論文の場合、あなたはその情報源を**確認、理解**していますか？

Check 2

☑ その分野の**専門家**？



- その情報は、**専門知識**や必要な**資格**を持った人が、責任を持って発信しているものですか？
- その人は過去、**ニセ・誤情報**を発信して**批判**されていませんか？
- その人は関連する情報や商品を**売って**いませんか？

Check 3

☑ **他**ではどう言われている？



- その情報について **他の人**や**他のメディア**はどのように言っていますか？
- その人の意見に **反論**している人はいませんか？
- **別の内容**で報じているメディアや、**誤りであることを指摘**しているメディアはありませんか？

Check 4

☑ その画像は**本物**？



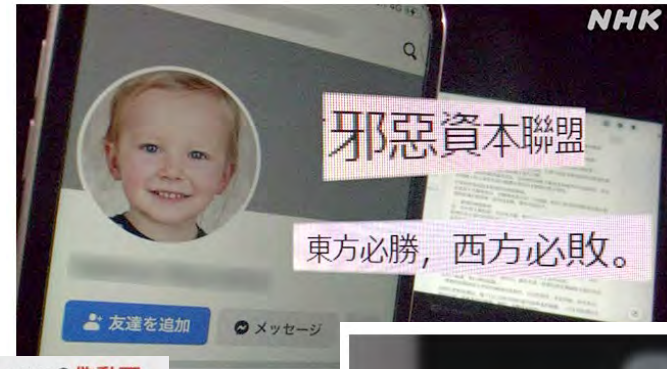
- **臨場感のある画像**が添えられているから?
それだけで「本当」だと判断して大丈夫ですか?
- その画像を**画像検索**したら、全く同じ画像がヒットしませんか?
- その画像は過去に撮影された、全く**無関係のもの**ではありませんか?

誰でも簡単に偽画像・動画を作れる

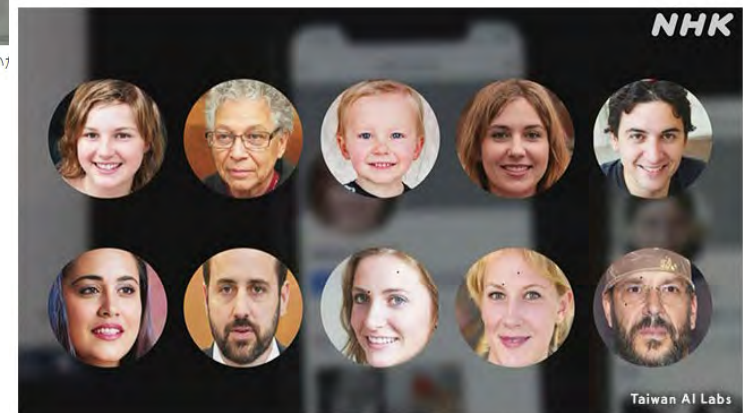


<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230523/k10014075821000.html>

(投稿抜粋)
「邪悪な資本主義同盟」「東側が勝ち西側が負ける」



<https://www.fnn.jp/articles/-/333829>



すべてAIで生成された顔とみられる
<https://www3.nhk.or.jp/news/html/20230824/k10014170241000.html>

応用

さらに以下もチェック!



- 「**知り合いだから**」という理由だけで信じているのでは?

- 表やグラフ**も疑ってみた?

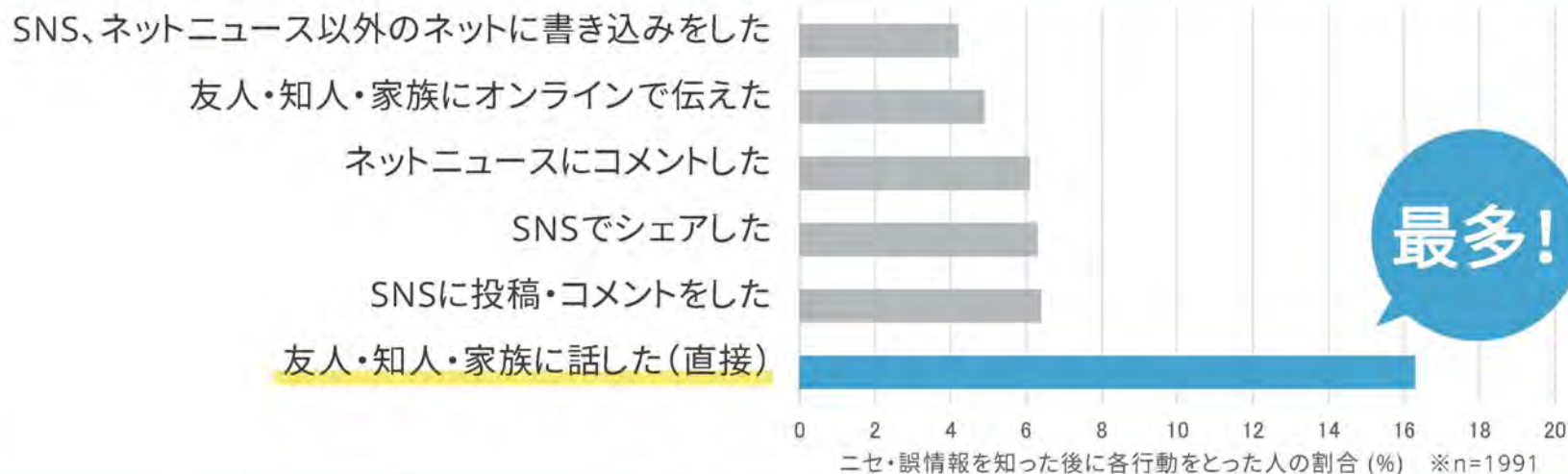
- その情報に**動機**はある?

- ファクトチェック**結果は?

Check 1

☑ 「**知り合いだから**」という理由だけで信じているのでは？

ニセ・誤情報を見た後、どう行動したか？ ※2



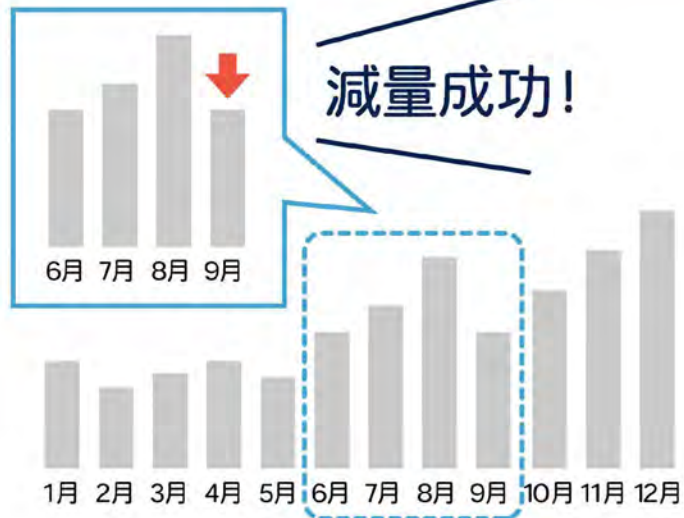
☐ コミュニケーション量が多い家族や知人からの情報は**信じてしまいがち**です(※1)。より**慎重**になりましょう。

Check 2

☑ 表やグラフも疑ってみた？

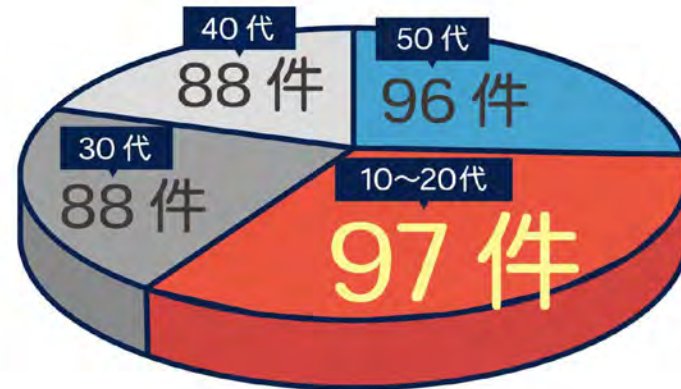
Q

このダイエットは「成功」と言えますか？



Q

この円グラフ、どこか変だと思いませんか？



Check 3

☑ その情報に**動機**はある？

- 意図的なニセ情報には、拡散させたい**動機**があります。
それに気付くためには...

そのニセ情報で、
誰が**得**をするか？ 誰が**損**をするか？

という視点で**冷静に見直して**みることが重要です。

Check 4

☑ ファクトチェック結果は？

様々なファクトチェック活動が見つかります

ファクトチェック  検索

- ファクトチェックとは、情報・ニュースや言説が「**事実に基づいているか**」を調査、公表する営みのこと。大手メディアやネットメディア、非営利組織などが実施している様々なファクトチェックがあります。ニセ・誤情報を**判別するための手段**として活用しましょう。

正確さを段階で示す「ファクトチェックレーティング」

レーティングの一例

(特定非営利活動法人ファクトチェック・イニシアティブによる)

正確	事実の誤りはなく、重要な要素が欠けていない。
ほぼ正確	一部は不正確だが、主要な部分・根幹に誤りはない。
ミスリード	一見事実と異なることは言っていないが、釣り見出しや重要な事実の欠落などにより、誤解の余地が大きい。
不正確	正確な部分と不正確な部分が混じっていて、全体として正確性が欠如している。
根拠不明	誤りと証明できないが、証拠・根拠がないか非常に乏しい。
誤り	全て、もしくは根幹部分に事実の誤りがある。
虚偽	全て、もしくは根幹部分に事実の誤りがあり、事実でないと知りながら伝えた疑いが濃厚である。
判定留保	真偽を証明することが困難。 誤りの可能性が強くないが、否定もできない。
検証対象外	意見や主観的な認識・評価に関することであり、真偽を証明・解明できる事柄ではない。

ややこしいことに...世の中の情報は
**「正しい」「間違い」の
2種類だけではありません。**

- 情報の一部だけが誤り
- 今はまだ真偽を判定できない など

曖昧なものが、実はたくさんあります。

ファクトチェックを行う団体は、
それらを細かく分類して
客観性を保つ取組みを行っています。

分からなかったら拡散しない

それでも騙される。だから...



- わからなければ拡散しない
- 誰かを傷つけるなら拡散しない
- 医療・健康情報は安易に拡散しない



- リツイート前にひと呼吸
- 手を止めて「間違いでは??」
- 異なる情報は出ていないかチェック

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/special/nisegojohou/

テクノロジーの進歩をキャッチアップする

ドローンで撮影された静岡県の水害。
マジで悲惨すぎる...



午前4:39 · 2022年9月26日 · Twitter for Android

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2209/26/news180.html>



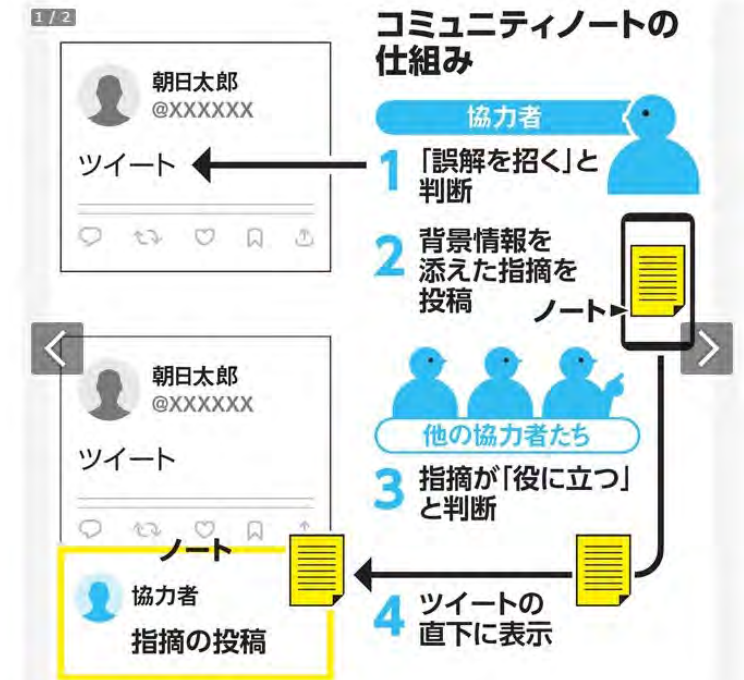
もう1つ、鮮明な赤色で示されたのは、左側の街路樹のあたりだった。

背景の巨大な黒煙とも重なって複雑な領域となっている。

人の目では特に違和感はないが、担当者によると、判別AIは街路樹と煙の境目付近に強い違和感があると判断したと考えられるという。

結果、AIは71%の確率で「フェイク」と判定した。

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO61483110W2A600C2TEB00/>

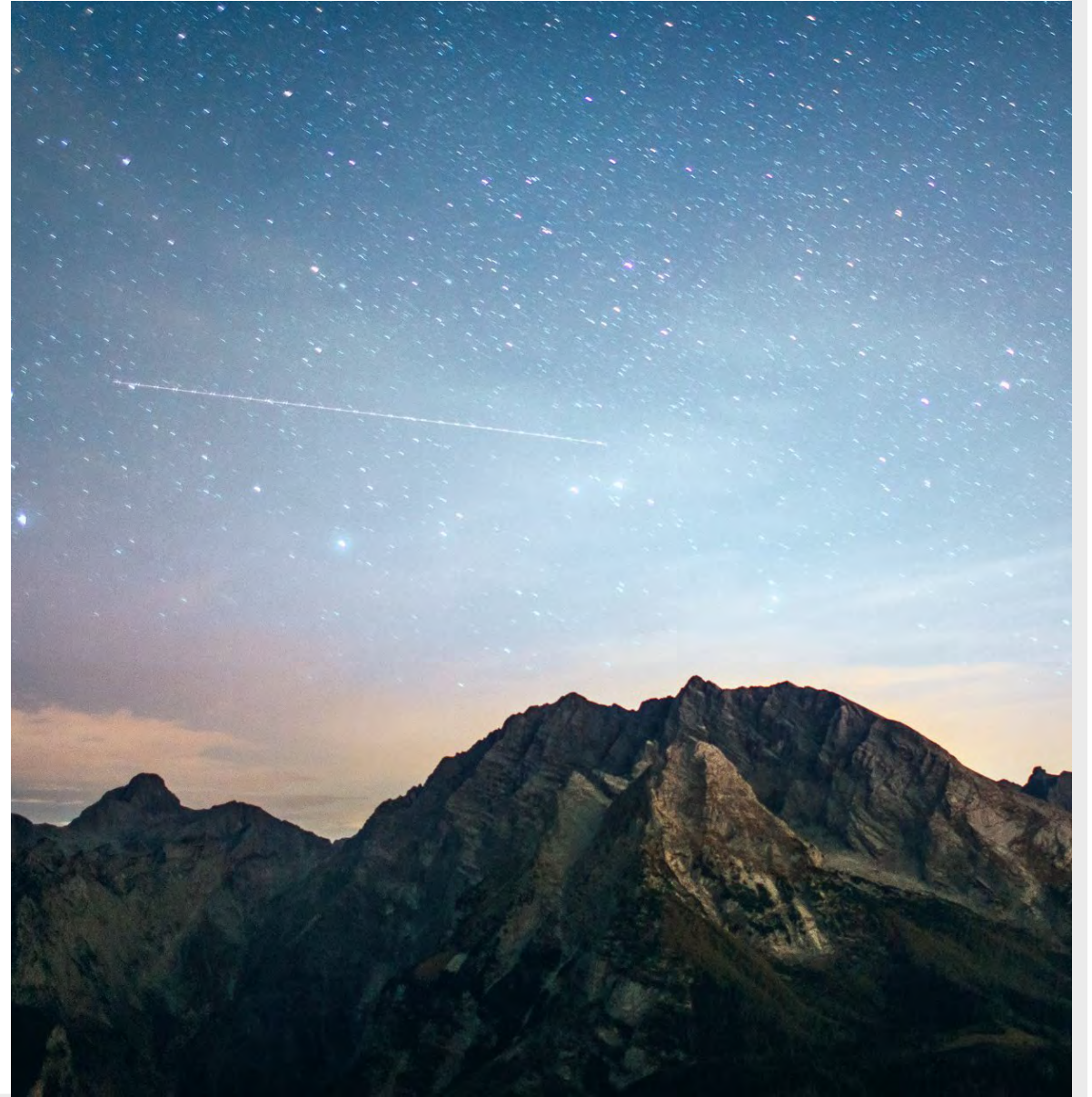


コミュニティノートの仕組み

<https://digital.asahi.com/articles/photo/AS20230802002888.html>

さいごに：
教育とニセ・誤情報

4



ニセ・誤情報を信じる学生たちに向きあう

特集：デマを見破る

メディアリテラシー教育 手探り続く米国の苦悩

M. W. モイヤー (SCIENTIFIC AMERICAN編集部)

ツイート

シェアする

1

この記事をダウンロード購入する

教師歴20年のガードナー (Amanda Gardner) は昨年、シアトル郊外で特別認可小中学校 (チャータースクール) の開校に携わった当初、「ホロコーストなんてなかった」「新型コロナはでっちあげ」「2020年の米国大統領選には不正があった」などと主張する生徒たちを救えることになるとは思っていなかった。しかし一部の生徒は実際、そうした怪しげな陰謀論を信じていた。



単純な間違いなどの「誤情報」とミスリードを狙った「偽情報」はどちらも、「過去10年から20年で生徒たちに大きな影響を与えるようになった」とガードナーはいう。子供はフェイクニュースの格好の標的になっている。2021年9月の *British Journal of Development Psychology* 誌に掲載された研究によると、根拠のない陰謀論的な考えを信じるようになるのは14歳からだ。そして多くのティーンエイジャーが、ネット情報の信頼性をうまく評価できずにいる。米国の中高大学生8000人近くを対象にスタンフォード大学の研究チームが行った2016年の調査では、中学生の80%超が、スポンサーつきコンテンツと表示された広告をニュース記事だと信じていた。また高校生のうち、ソーシャルメディア上のまことしやかな主張の真偽を本気で疑った生徒は20%に満たなかった。

https://www.nikkei-science.com/202207_048.html

AI used to target kids with disinformation

16 September · Comments



Disinformation is spreading online via videos that particularly appeal to children

YouTube channels that use AI to make videos containing false "scientific" information are being recommended to children as "educational content".

Investigative BBC journalists working in a team that analyses disinformation, information that is deliberately misleading and false, found more than 50 channels in more than 20 languages spreading disinformation disguised as STEM [Science Technology Engineering Maths] content.

<https://www.bbc.co.uk/newsround/66796495>



<https://www.yomiuri.co.jp/national/20210407-OYT1T50045/>

自分事化できるように教える

2 消費活動に影響する可能性も…



SNSで話題!!

- タレントに**こっそり**商品を宣伝させる
- 企業が**個人のふり**をしてクチコミを投稿する

これらは**ステマ**（ステルスマーケティング）と呼ばれ、問題視されています。*ステマを違法とする国もあります。

サクラが「実際よりも著しく良い商品、お得なサービス」と**誤認させる違法な宣伝** 事例も…。

ステマは消費者の判断を誤らせるだけでなく、横行すると皆が疑心暗鬼となり、消費が冷え込むという指摘もあります。

3 「ニセ・誤情報」を信じて行動した結果 損害賠償責任を負うケースも…



2019年に起きた高速道路上でのあおり運転事件で「加害者の同乗者」であるというニセ・誤情報を投稿された女性が

膨大な量の中傷被害を受けました。

女性は**投稿者や拡散させた人物の特定**を進め、裁判を行い、すでに**損害賠償を命ずる判決**も出されています。

https://www.soumu.go.jp/use_the_internet_wisely/special/nisegojouhou/

「意見」と「事実」の区別が大切

Q これは事実ですか？ 意見ですか？

〇〇選手は、
オリンピックで金メダルを取った偉大なアスリートだ。



「意見」と「事実」の区別が大切

A 実は、事実も意見も含まれています

〇〇選手は、
オリンピックで金メダルを取った 偉大なアスリートだ。

客観的な事実

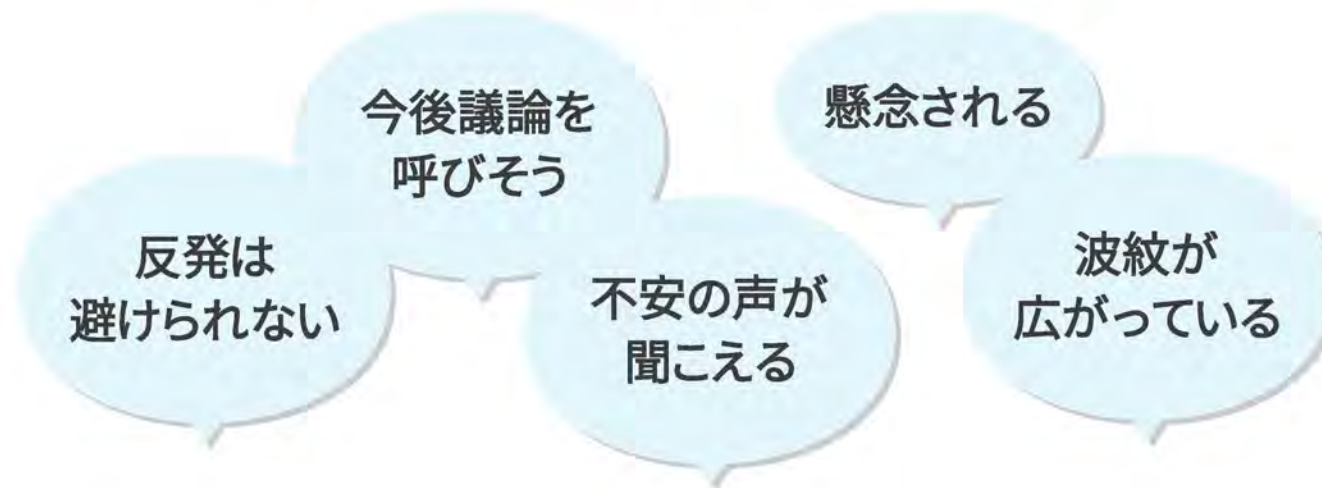
個人的な意見



情報には意見と事実が混在

情報には **事実と意見が混在** してることが多く、
自分が情報を発信する際にも注意が必要です。

！ これらはすべて意見です ！



多様なものの見方がある

海外の学生団体「The Education Tree」より メッセージ



あなたが「正しい」からといって、
私が「間違っている」わけではありません。

あなたが**私の立ち位置から**
見たことがないだけです。

ご清聴ありがとうございました